

北星しんきん

2018年上半期 情報の開示

平成30年4月1日～平成30年9月30日





店舗・ATMコーナー・営業地区

店舗一覧

(平成30年9月30日現在)

	店舗名	郵便番号	所在地	電話番号	ATM設置
名寄市	本部	〒096-0012	名寄市西2条南5丁目5番地	01654-2-1111	—
	本店	〒096-0012	名寄市西2条南5丁目5番地	01654-2-1111	○
	中央通支店	〒096-0034	名寄市西4条北1丁目4番地1	01654-2-5522	○
	公園通支店	〒096-0016	名寄市西6条南9丁目1番地61	01654-3-2332	○
	ふれあい支店	〒096-0019	名寄市西9条南4丁目10番地1	01654-3-6611	○
	風連支店	〒098-0506	名寄市風連町仲町93番地2	01655-3-2504	○
士別市	士別中央営業部	〒095-0019	士別市大通東6丁目720番地6	0165-29-2121	○
	士別中央営業部上士別出張所	〒095-0371	士別市上士別町16線市街	0165-24-2221	○
	士別北支店	〒095-0019	士別市大通東1丁目	0165-23-3171	○
	朝日支店	〒095-0401	士別市朝日町中央3772番地	0165-28-2311	○
中川郡	美深支店	〒098-2220	中川郡美深町字大通北2丁目1番地	01656-2-1731	○
	中川支店	〒098-2802	中川郡中川町字中川398番地	01656-7-2541	○
	音威子府支店	〒098-2501	中川郡音威子府村字音威子府367番地	01656-5-3331	○
上川郡	下川支店	〒098-1207	上川郡下川町錦町52番地	01655-4-4141	○
	剣淵支店	〒098-0338	上川郡剣淵町仲町32番12号	0165-34-2106	○
	和寒支店	〒098-0131	上川郡和寒町字南町103番地の1	0165-32-2461	○
旭川市	旭川支店	〒070-0034	旭川市4条通10丁目左4号	0166-25-2001	○
	旭川北支店	〒070-0873	旭川市春光3条9丁目12番11号	0166-52-7755	○
	永山支店	〒079-8412	旭川市永山2条4丁目3番15号	0166-48-5533	○
	東光支店	〒078-8343	旭川市東光3条4丁目4番24号	0166-32-2173	○
	金星橋支店	〒070-0021	旭川市東1条2丁目2番4号	0166-25-2112	○
札幌市	札幌支店	〒060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目1番地	011-252-2080	○
	円山支店	〒064-0801	札幌市中央区南1条西25丁目1番25号	011-622-3737	○

目次

店舗・ATMコーナー・営業地区	1
北星信用金庫の概要	2
預金・貸出金の状況	3
収益の状況	4
自己資本比率	4
自己資本の充実度に関する事項	5
金利リスクに関する事項	5
有価証券の状況	6
不良債権の状況	7
「金融円滑化の取組み」について	7
北星信用金庫と地域社会	8
ご相談・苦情・要望等の概要	8
文化的社会的貢献に関する取組み	9
お知らせ	10



北星信用金庫の概要(平成30年9月30日現在)

名称	北星信用金庫
所在地	名寄市西2条南5丁目5番地
電話	01654-2-1111
創立	昭和26年5月9日
預金	2,611億円
貸出金	988億円
出資金	765百万円
常勤役員	202名

店舗外ATMコーナー一覧

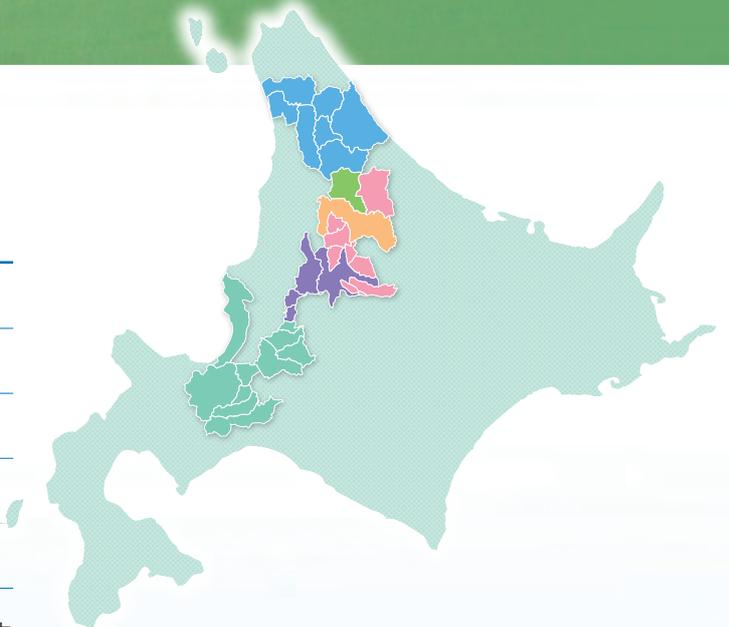
名寄市内

名寄市役所名寄庁舎コーナー	名寄市大通南1丁目1番地 名寄市役所名寄庁舎内
自衛隊名寄駐屯地コーナー	名寄市字内淵84番地 自衛隊名寄駐屯地内
名寄市立総合病院コーナー	名寄市西7条南8丁目1番地 名寄市立総合病院内
名寄市立大学コーナー	名寄市西4条北8丁目1番地8 名寄市立大学内
西條名寄店コーナー	名寄市西4条南8丁目1番地 西條名寄店内
イオン名寄ショッピングセンターコーナー	名寄市字徳田80-1 イオン名寄ショッピングセンター内

士別市内

西條士別店コーナー	士別市大通東16丁目3143番地11 西條士別店内
ビッグハウス士別店コーナー	士別市東4条8丁目1番地2 ビッグハウス士別店内
士別市立病院コーナー	士別市東11条5丁目3029番地1 士別市立病院内

ATMをご利用いただける時間、土・日・祝日の稼働状況等詳しい情報は、当金庫ホームページ(<http://www.hokusei-shinkin.co.jp/>)、ATMコーナー等に掲示しているポスターまたは店舗備え付けの商品概要説明書でご確認いただけます。



営業地区一覧

名寄市、士別市、旭川市、札幌市、石狩市、江別市、北広島市、恵庭市、千歳市、深川市、滝川市、砂川市、美唄市、三笠市、岩見沢市
上川郡(下川町、剣淵町、和寒町、比布町、鷹栖町、東神楽町、当麻町、東川町)
中川郡(美深町、音威子府村、中川町)
天塩郡(幌延町、天塩町)
枝幸郡(中頓別町、枝幸町)
空知郡(奈井江町)

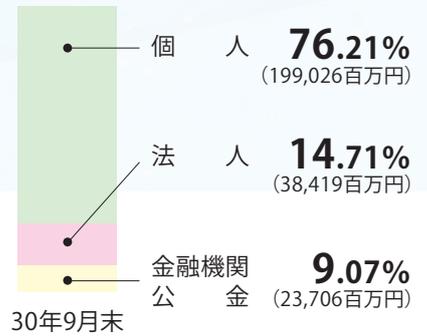
預金・貸出金の状況

■ 預金残高

2,611億円

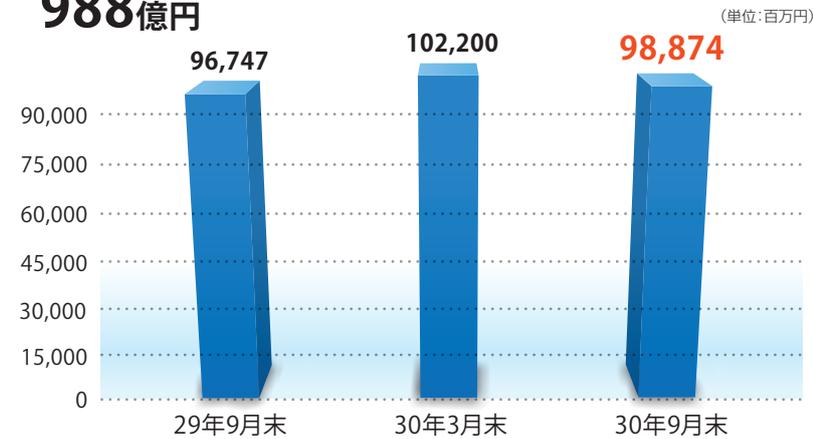


■ 預金人格別構成比

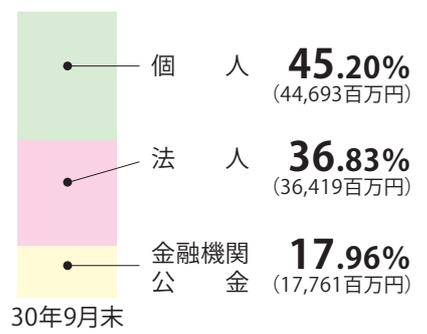


■ 貸出金残高

988億円



■ 貸出金人格別構成比

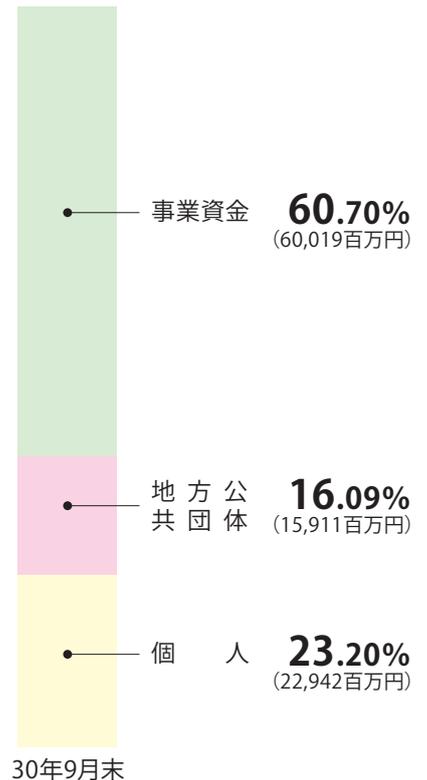


■ 貸出金業種別内訳

区 分	平成29年9月末		平成30年9月末	
	残 高	構成比	残 高	構成比
製 造 業	1,774	1.83	1,674	1.69
農 業、林 業	411	0.42	469	0.47
漁 業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	63	0.06	160	0.16
建 設 業	3,983	4.11	3,908	3.95
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情 報 通 信 業	88	0.09	87	0.08
運 輸 業、郵 便 業	941	0.97	1,016	1.02
卸 売 業、小 売 業	4,796	4.95	4,971	5.02
金 融 業、保 険 業	3,702	3.82	3,324	3.36
不 動 産 業	33,424	34.54	35,380	35.78
物 品 賃 貸 業	321	0.33	345	0.34
学術研究、専門・技術サービス業	233	0.24	281	0.28
宿 泊 業	1,072	1.10	1,071	1.08
飲 食 業	362	0.37	364	0.36
生活関連サービス業、娯楽業	483	0.49	357	0.36
教 育、学 習 支 援 業	48	0.04	59	0.05
医 療、福 祉	4,851	5.01	4,845	4.90
そ の 他 の サ ー ビ ス	1,775	1.83	1,702	1.72
小 計	58,334	60.29	60,019	60.70
地 方 公 共 団 体	15,983	16.52	15,911	16.09
個人(住宅・消費・納税資金等)	22,430	23.18	22,942	23.20
合 計	96,747	100.00	98,874	100.00

(注) 業種区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

■ 貸出金業種別構成比



収益の状況

(単位:千円)

項目	平成29年9月末	平成30年3月末	平成30年9月末
業務純益	476,409	810,919	518,019
経常利益	537,589	861,783	471,145
当期(半期)純利益	382,112	601,207	337,247

■業務純益

(単位:千円)



■経常利益

(単位:千円)



■当期(半期)純利益

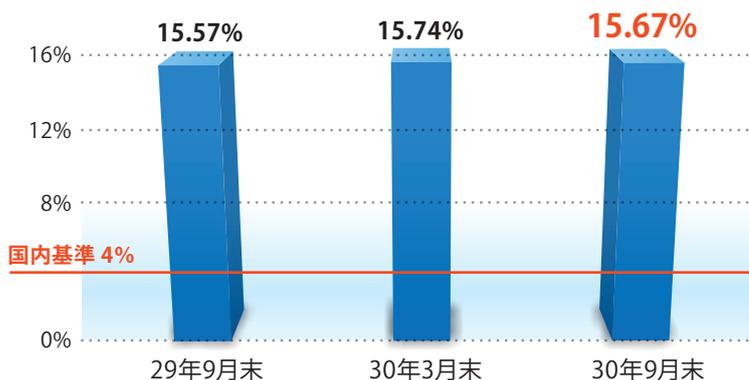
(単位:千円)



自己資本比率

15.67%程度

平成30年9月末の自己資本比率は15.67%程度となり、30年3月末に対して0.07ポイント減少しましたが、国内基準の4%を十分上回る水準で推移しております。



■自己資本の構成に関する事項

(単位:百万円)

項目		平成29年9月末	平成30年3月末	平成30年9月末
コア資本に係る基礎項目の額	(イ)	17,571	17,753	18,073
コア資本に係る調整項目の額	(ロ)	156	199	217
自己資本の額(イ)-(ロ)	(ハ)	17,414	17,553	17,856
リスク・アセット等の額の合計額	(ニ)	111,817	111,498	113,899
自己資本比率	(ハ)/(ニ)	15.57%	15.74%	15.67%

自己資本の充実度に関する事項

(単位:百万円)

項 目	平成30年3月末		平成30年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット・所要自己資本の額合計	104,758	4,190	107,159	4,286
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	112,734	4,509	114,211	4,568
ソブリン向け	2,404	96	2,555	102
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	13,601	544	14,374	574
法人等向け	25,311	1,012	26,710	1,068
中小企業等向け及び個人向け	18,586	743	19,396	775
抵当権付住宅ローン	2,954	118	2,738	109
不動産取得等事業向け	1,371	54	1,251	50
三月以上延滞等	1,114	44	362	14
その他上記以外	47,389	1,895	46,821	1,872
②証券化エクスポージャー	84	3	84	3
③複数の資産を裏付とする資産(所謂ファンド)のうち、個々の資産の把握が困難な資産	0	0	0	0
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	49	1	54	2
⑤他の金融機関の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 8,484	△ 339	△ 7,584	△ 303
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	374	14	393	15
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	0	0	0	0
ロ. オペレーショナル・リスク	6,740	269	6,740	269
ハ. 総所要自己資本額(イ+ロ)	111,498	4,459	113,899	4,555

- (注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%
 2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額のことです。
 3. 「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、我が国の政府関係機関、地方公共団体金融機構、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体、信用保証協会、漁業信用基金協会、農業信用基金協会、(関)地域経済活性化支援機構のことです。
 4. 「三月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソブリン向け」「金融機関及び第一種金融商品取引業者向け」「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
 5. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスクを算定しています。

$$\text{＜オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法＞}$$

$$\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \div 8\%$$

6. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

金利リスクに関する事項

■内部管理上使用した金利ショックに対する経済価値(現在価値)の増減額

(単位:百万円)

区 分	運用勘定		区 分	調達勘定	
	金利リスク量			金利リスク量	
	平成30年3月末	平成30年9月末		平成30年3月末	平成30年9月末
貸 出 金	830	795	定期性預金	481	468
有 価 証 券 等	1,593	1,628	要 求 払 預 金	320	295
預 け 金	61	44	そ の 他	—	—
そ の 他	0	0	調 達 勘 定 計	802	763
運 用 勘 定 計	2,485	2,469			
銀行勘定の金利リスク	1,682	1,705			

- (注) 1. 銀行勘定における金利リスクは、当金庫が保有する資産・負債のうち、市場金利に影響を受けるもの(例えば貸出金、有価証券、預金等)が金利ショックにより発生するリスク量を見るものです。当金庫では金利ショックをパーセント・イン・ドル(計測値を順番に並べたうちのパーセント目の値、99%タイル値は99%目の値)として銀行勘定の金利リスクを算出しております。
 2. 要求払預金の金利リスク量は、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出される要求払預金のうち、引き出されることなく長期間当金庫に滞留する預金をコア預金と定義し、当金庫では、要求払預金の50%相当額を0～5年の期間に均等に振り分けて(平均2.5年)リスク量を算定しております。
 3. 銀行勘定の金利リスク量は、運用勘定の金利リスク量と調達勘定の金利リスク量を相殺して算定します。銀行勘定の金利リスク(1,705百万円) = 運用勘定の金利リスク量(2,469百万円) - 調達勘定の金利リスク量(763百万円)

■内部管理上使用した金利リスクの算定方法の概要

金利リスクの算定の前提は、以下の定義に基づいて算定しております。

計 測 手 法	資産及び負債について「金利ラダー方式」を採用し、それぞれの1bp変動時の経済価値変動額を求め、その数値に金利ショック幅をかける手法をとっております。	金利感応資産・負債	預貸金、有価証券、預け金、その他の金利・期間を有する資産・負債
コ ア 預 金	対 象:流動性預金全般(当座、普通、貯蓄等) 算定方法:①過去5年の最低残高、②過去5年の最大年間流出量を現残高から差し引いた残高、③現残高の50%相当額、以上の3つのうち最小の額を上限として算出 満 期:5年以内(平均2.5年)	金利ショック幅	99%タイル値
		リスク測定の頻度	四半期毎(3、6、9、12月末)

有価証券の状況

■満期保有目的の有価証券

(単位:百万円)

種 類	平成30年3月末			平成30年9月末			
	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額	
時価が 貸借対照表 計上額を 超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	
	地 方 債	3,599	3,662	62	2,999	3,037	38
	社 債	3,306	3,361	55	2,504	2,541	36
	外国証券	378	475	96	382	493	110
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	7,284	7,498	214	5,887	6,073	186
時価が 貸借対照表 計上額を 超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	
	地 方 債	—	—	—	—	—	
	社 債	400	397	△ 2	1,200	1,138	△ 61
	外国証券	600	590	△ 9	500	476	△ 23
	そ の 他	—	—	—	—	—	
	小 計	1,000	988	△ 11	1,700	1,615	△ 84
合 計	8,284	8,487	202	7,587	7,688	101	

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、投資信託等です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

■その他有価証券

(単位:百万円)

種 類	平成30年3月末			平成30年9月末			
	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	
貸借対照表 計上額が 取得原価を 超えるもの	株 式	335	294	41	379	321	57
	債 券	86,615	82,631	3,983	76,195	72,583	3,612
	国 債	5,678	5,495	183	5,246	5,095	150
	地方債	24,430	23,462	968	21,747	20,906	841
	社 債	37,394	36,369	1,024	30,210	29,368	842
	外国証券	19,110	17,303	1,806	18,990	17,212	1,777
	そ の 他	6,916	6,274	642	7,805	7,067	738
小 計	93,867	89,200	4,667	84,380	79,971	4,408	
貸借対照表 計上額が 取得原価を 超えないもの	株 式	60	90	△ 30	33	64	△ 30
	債 券	20,503	20,974	△ 470	31,804	32,390	△ 585
	国 債	478	489	△ 10	470	489	△ 18
	地方債	2,822	2,850	△ 27	6,644	6,702	△ 58
	社 債	10,202	10,332	△ 130	17,148	17,300	△ 151
	外国証券	6,999	7,301	△ 301	7,540	7,897	△ 356
	そ の 他	2,958	3,103	△ 145	2,950	3,103	△ 152
小 計	23,522	24,168	△ 645	34,789	35,558	△ 768	
合 計	117,390	113,369	4,021	119,169	115,530	3,639	

- (注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、投資信託等です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

不良債権の状況

■不良債権比率
3.28%程度

平成30年9月末の不良債権額は3,283百万円と30年3月末に対して22百万円増加しました。不良債権額のうち、2,291百万円は担保・保証により保全され、801百万円は貸倒引当金を引き当てておりますので、保全率は94.19%となっております。

■金融再生法ベースの債権区分による開示及び保全状況

(単位:百万円、%)

区 分		開示残高 a	保全額 b(c+d)	担保・保証 c	貸倒引当金 d	保全率 b/a	引当率 d/(a-c)
金融再生法上の 不良債権	平成30年3月末	3,261	3,082	2,271	810	94.52	81.95
	平成30年9月末	3,283	3,092	2,291	801	94.19	80.79
破産更生債権及び これらに準ずる債権	平成30年3月末	908	908	454	453	100.00	100.00
	平成30年9月末	877	877	421	455	100.00	100.00
危険債権	平成30年3月末	1,919	1,792	1,495	296	93.37	69.99
	平成30年9月末	2,144	2,008	1,689	318	93.63	69.99
要管理債権	平成30年3月末	433	382	321	60	88.14	54.05
	平成30年9月末	261	207	180	27	79.34	33.53
正常債権	平成30年3月末	99,807					
	平成30年9月末	96,730					
合 計	平成30年3月末	103,068					
	平成30年9月末	100,014					

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
 2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りが出来ない可能性の高い債権です。
 3. 「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
 4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。
 5. 「金融再生法上の不良債権」における「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

「金融円滑化の取組み」について

北星信用金庫は、地域の中小企業および個人のお客様に必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、地域金融の円滑化に全力を傾注して取組んでまいります。

■地域金融円滑化に係る取組み状況(平成21年12月4日～平成30年9月30日までの取組み)

中小企業向け

(単位:件)

	申 込	実 行	謝 絶	審査中	取下げ
件 数	4,578	4,493	55	0	30

住宅ローン

(単位:件)

	申 込	実 行	謝 絶	審査中	取下げ
件 数	112	98	6	0	8

北星信用金庫と地域社会

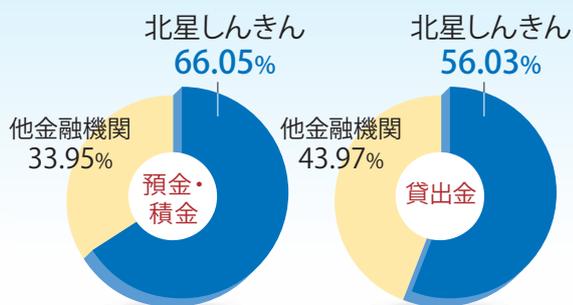


北星信用金庫は、いつまでも愛される地域の皆様の金融機関として、お客様とともに発展し、いつも明るく元気に、信用・信頼される企業風土を創造してまいります。



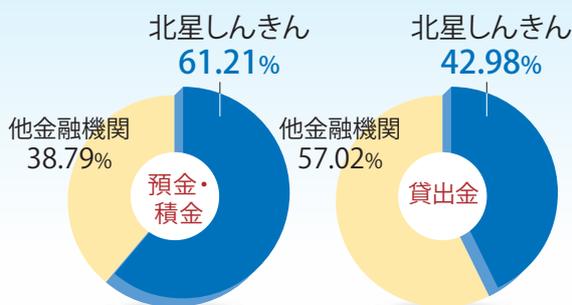
名寄市

名寄市内における当金庫の占有率は預金積金で66.05%、貸出金で56.03%となっております。



士別市

士別市内における当金庫の占有率は預金積金で61.21%、貸出金で42.98%となっております。



ご相談・苦情・要望等の概要

金融商品・サービスに関する苦情や紛争解決を、訴訟に代わり迅速・公平に行うため、金融ADR制度を導入いたしました。お客様が苦情・紛争についてお申し出される場合はお取引のある営業店または経営管理部にお申し出ください。

●北星信用金庫 経営管理部

〒096-0012 北海道名寄市西2条南5丁目5番地
電話:01654-2-1111
FAX:01654-3-0940
Eメール:kirari@hokusei-shinkin.co.jp

●北海道地区しんきん相談所(一般社団法人北海道信用金庫協会)

〒060-0005 札幌市中央区北5条西5-2-5
電話:011-221-3273

●全国しんきん相談所(一般社団法人全国信用金庫協会)

〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7
電話:03-3517-5825

札幌弁護士会、東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会の仲裁センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、経営管理部または上記しんきん相談所へお申し出ください。

文化的社会的貢献に関する取組み



■名寄まつり

8月に開催されました名寄まつりの様子です。当金庫からも若手女性職員で結成した「女みこし」が出場し、まつりに華を添えました。



■地域特産品販売会

当金庫円山支店駐車場にて開催された剣淵町の地域特産品販売会の様子です。9月に開催を予定しておりましたが、「和寒町編」は残念ながら地震の影響により中止となりましたが、今後も地元地域のよいものを札幌地区のみなさまに発信していく活動を続けてまいります。



■旭川・駅マルシェ

当金庫お取引様からも8事業所の参加をいただき、大変なにぎわいとなりました。たくさんの皆様のご来場ありがとうございました。



■名寄・ひまわりボランティア

ひまわり畑の歩道整備に当金庫職員も参加いたしました。天候不順が続きましたが、今年もたくさんのひまわりが咲きました。



■なよろひまわりリレーラン

地域に根ざした金融機関として金融サービスの提供とともに、地域文化の発展にも貢献したいと考え活動しております。



■まちづくりワークショップinなよろ (小学生向け職業体験)

情報誌「Feel(フィール)」

平成3年創刊、年2回発行。地域の活動・ヒト・お店など、取材、執筆、編集をすべて女性職員が行っており、ユニークな誌面作りで好評を得ています。



地域の取材を通して、自身が住むまちの良さを改めて実感しています。

編集作業は面ごとに分担。担当者が集まって、誌面構成を話し合います。



10名前後の編集委員は勤続5、6年までの女性職員から選出。配属や入庫期の違いを越えた共同作業は庫内交流も促します。

お知らせ



レンガの家 「きらり」

地域の芸術・文化発信の施設として、多くの方々にご利用いただいております。ご希望の方は、当金庫地域支援部までお気軽にお問い合わせください。



「振り込め詐欺」にご注意下さい。



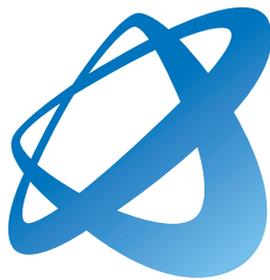
警察・防犯協会と共同での啓発活動

当金庫では、「振り込め詐欺」被害からお客様の預金をお守りするため、キャッシュカードによるATM振込を一部制限(注)いたしております。お客さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

(注) キャッシュカードによるATM振込を3年以上ご利用されていない70歳以上のお客さまは、キャッシュカードによるATMでの振込ができません。キャッシュカードによるATMでの振込をご希望される場合は、お取扱店窓口にお届け印・本人確認書類をご提示の上お申し出ください。

なお、キャッシュカードによるお預入やお引出は従来どおりご利用いただけます。

まごころ、きらり



北星信用金庫